

国内発生59例目 CSF(豚熱)

群馬県で患畜を確認！

<発生施設の概要>

所在地：群馬県高崎市

飼養状況：5,390頭

<経緯>

- ・群馬県が、9月上旬から飼養豚の下痢、死亡がみられた群馬県高崎市の養豚農場に、25日に立ち入り、病性鑑定を実施。
- ・家畜保健衛生所の検査により豚熱の疑いが生じたため、精密検査を実施したところ、26日、豚熱の患畜であることが判明。
- ・なお、群馬県はワクチンの接種を継続実施中。

生産者の皆様へ、

- ・ワクチン接種で安心することなく、引き続き飼養衛生管理基準の遵守の再徹底をお願いします！
- ・異状を発見したら、すぐに家畜保健衛生所まで連絡ください。
- ・衛生管理区域への必要のない者の立ち入りの制限の徹底をお願いします。

(現在、北関東を中心に家畜の盗難事件が相次いでいます)

県内でも野生イノシシからのCSF陽性確認が続いています。
異常観察の徹底を再度お願いします！

連絡先：山梨県東部家畜保健衛生所

電話：055-262-3166 FAX：055-262-3108

夜間・土日・休日の連絡先：090-5535-8005

土日・休日の連絡先：090-5544-7868

ワクチン接種済みだからと安心せず、人や車両、ネズミ等の野生動物の出入による、ウイルス侵入に最大限の警戒をお願いします。

飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、自分の農場・家畜を疾病から守りましょう！

※野生動物の侵入防止対策

- 飼養衛生管理区域への野生動物侵入防止
- 豚舎周辺の除草、木の伐採
- 豚舎内外の整理、整頓、清掃
- 飼料タンク下等エサこぼれ防止
- 堆肥舎、資材庫へも野生動物侵入防止
- 豚舎内のネズミの駆除
- 豚舎開口部への防鳥ネットの設置

※消毒の徹底

- 農場や豚舎の出入り口、周辺の消毒
- 農場に出入りする工事車両や農場の従業員の車両を含めた全ての車両の洗浄、消毒の徹底

※出荷の際の消毒に注意

- 出荷車両内外（特に運転席）の消毒
- 運転手の更衣や長靴の履き替えを徹底